

令和 7 年 9 月 5 日
国土交通省関東地方整備局
下館河川事務所

「常総水害から 10 年」の式典等を開催します

～令和 7 年 9 月 28 日(日) 常総市地域交流センター(豊田城)で行います～

令和 7 年は、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨による水害から 10 年の節目の年です。水害に対する意識の風化を防ぎ、流域治水の取り組みをさらに推進させるため、式典・シンポジウムや防災イベントを開催します。

当日は行動宣言等のほか、基調講演・パネルディスカッション・10 年企画、さらには地域交流センター駐車場で、防災に関する体験コーナーや展示を行う予定です。

1. 開催日時 令和 7 年 9 月 28 日(日) 13:30～16:15
2. 開催場所 茨城県常総市新石下 2010 常総市地域交流センター(豊田城)
3. 内容(詳細は別紙プログラムをご覧ください)
 - (1) 13:30～14:20 式典
 - (2) 14:30～15:30 シンポジウム
 - ・基調講演
 - ・パネルディスカッション
 - (3) 15:40～16:15 10 年企画
 - ・高校生書道部メッセージムービー上映 & 書道パフォーマンス
 - ・絵画コンクール表彰
 - ・人文字メッセージムービー上映

取材される場合は事前に、別添取材登録書を記入の上、9 月 19 日(金) 12:00 までにメールにて送付をお願いいたします。登録いただいた方へ駐車票や注意事項等の資料を送付いたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ 筑西市記者クラブ 宇都宮市政記者クラブ 筑波研究学園都市記者会

<問い合わせ先>

常総水害から 10 年実行委員会 事務局

関東地方整備局 下館河川事務所

電話：0296-25-2161(代表)

メールアドレス：ktr-shimodate_info@mlit.go.jp

副所長 成田(なりた)(内線：205)

建設専門官 小野(おの)(内線：403)

常総水害から10年～水害の記憶を未来へ～

取 材 登 録 書

標記について、取材を希望される報道機関は、事前に登録をお願いします。

提出期限 ： 令和7年9月19日(金)12時まで

1. 報道機関名 _____

2. ご氏名 _____
(代表者のみ)

3. 連絡先 TEL _____

4. 取材人数 (代表者を含む) _____ 人

5. テレビカメラの有無 有 無 「有」の場合 台

6. 事前登録に関する問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所

副 所 長 成田

建設専門官 小野

TEL：0296－25－2161

メール：ktr-shimodate_info@mlit.go.jp

常総水害から10年

～水害の記憶を未来へ～

式典・シンポジウム

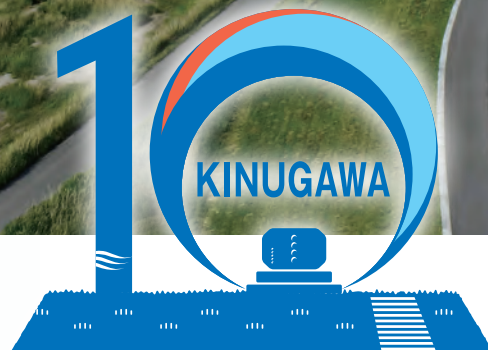
参加費無料
申込不要

平成27年、関東・東北豪雨により常総市三坂町地先で鬼怒川の堤防が決壊するなど、甚大な被害が発生してから10年。
この節目に、水害の記憶を風化させず、未来へ繋げるため、
「常総水害から10年～水害の記憶を未来へ～ 式典・シンポジウム」を開催いたします。

令和7年 **9月28日(日)** 13:30～16:15 (開場13:00)

常総市地域交流センター(豊田城)ホールにて開催

同時開催 防災イベント 10:00～15:00 常総市地域交流センター(豊田城)駐車場にて開催
(茨城県常総市新石下2010番地)



【主催】 常総水害から10年実行委員会

茨城県 結城市 下妻市 常総市 守谷市 筑西市 つくばみらい市 八千代町

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所



「常総水害から10年」
特設ページ(下館河川
事務所ホームページ)

お問合せ先 常総水害から10年実行委員会事務局 国土交通省 下館河川事務所流域治水課
(茨城県筑西市二木成1753)

TEL: 0296-25-2171 Email: ktr-shimodate_info@mlit.go.jp



常総水害から10年

～水害の記憶を未来へ～

プログラム

式典

13:30～14:20

- 開 式
- 1. 主催者挨拶
- 2. 来賓挨拶
- 3. 来賓・主催者紹介
- 4. 電報披露

- 5. 常総水害から10年ムービー ～10年の歩み～
- 6. 未来へ繋ぐ「行動宣言」
- 7. 写真撮影
- 閉 式



シンポジウム

第一部 基調講演

14:30～14:45

● 防災士講演

「防災芸人になって気づいたこと」

【講演概要】

芸人として活動する中、赤プルがなぜ防災士に関心を持ったのか。きっかけは、地元茨城県で発生した大規模水害。災害が発生してから考えるのではなく、日常生活、今この瞬間からできる災害対策を知りたい。そして伝えたい。専門家ではなく、市民目線で知りたい「地域防災」、主婦として知っておきたい「家庭での防災対策」を、わかりやすくお伝えします。

講師：

芸人・防災士 赤プル



「エンタの神様」、
「爆笑レッドカーペット」など、
テレビ、ラジオで活躍する女芸人。
茨城県常総市出身で、「平成27年9月関東・東北豪雨」で甚大な被害に見舞われたことをきっかけに、2017年に防災士の認定を取得。現在は、全国各地で講演活動や防災イベントに出演し、事前の備え、市民目線での防災意識について自身の経験からお話。

第二部 パネルディスカッション

14:45～15:30

水害の記憶を未来へ、私たちが今できること

「平成27年関東・東北豪雨」により常総市三坂町地先で鬼怒川の堤防が決壊するなど、甚大な被害が発生してから10年。あの日を振り返り、今、そして未来へ向けて、激甚化・頻発化する水害にどう備えていくべきか？ 様々な分野・立場で活躍する方々をパネリストに迎え、「水害の記憶を風化させない、未来へ繋いでいくために」、これからの水防災を考えます！

ファシリテーター パネリスト



白川 直樹 氏
筑波大学准教授



菊池 真以 氏
気象予報士・防災士



須賀 英雄 氏
常総市防災士
連絡協議会会長



袖山 文広 氏
常総市教育研究会
防災教育委員会委員長
(常総市立水海道中学校校長)



神達 岳志 氏
常総市長



青木 孝夫 氏
国土交通省
下館河川事務所長

東京大学工学系研究科社会基盤工学専攻修了。専門分野は河川工学。「川の流量」「台風や大雨が引き起こす自然災害」「川を活かした地域づくり」をテーマに川と人間の関係を良くしていくための研究に取り組む。「下館河川事務所リバーカウンセラー」「常総市水害対策検証委員会」等の委員を多数歴任。

茨城県龍ケ崎市出身。大学在学中に気象予報士を取得し、気象キャスター歴は15年以上。これまでの出演番組に「TBS NEWS」「NHKニュース7」「NHKおはよう関西」など。空フォトグラファーとしても活躍中。毎日のように空を撮影し、本や雑誌を出版。著書に「ときめく雲図鑑(山と溪谷社)」など。二児の母でもあり、ママ予報士として生活に寄り添った気象コーナーを目指している。

茨城県常総市在住。常総水害を機に生まれたマイ・タイムラインの重要性を訴え、防災士及びマイ・タイムラインリーダーとして幅広く活動。根新田町内会での水防災活動が評価され、2019年「防災功労者内閣総理大臣表彰」や2020年「日本水大賞」グランプリ等を多数受賞。

茨城県筑西市出身。常総市立鬼怒中学校校長、常総市教育委員会指導課長を経て2025年4月から現職。防災教育委員会委員長を務め、防災先進都市を目指す常総市と教育現場との橋渡し役として取り組む。常総市の水害当時は水海道中学校で社会科教諭として勤めていた。

茨城県常総市出身。上武大学経営情報学部卒。茨城セキスイハイム株式会社勤務や有限会社カンダツ代表取締役就任を経て、2010年3月から2016年6月まで茨城県議会議員として3期務める。2016年より茨城県常総市長に在任中。「さらなる防災先進都市化」を掲げ、内水氾濫対策等に取り組む。

1986年4月関東地方建設局入省。内閣官房副長官補(事態対処・危機管理担当)付参事官補佐、下館河川事務所副所長、関東地方整備局災害対策マネジメント室長、関東地方整備局防災室長を経て、2024年4月から現職。鬼怒川緊急対策プロジェクトにも携わり、水防災のエキスパートとして活躍している。

● 1. 高校生書道部メッセージムービー 上映



参加団体:(下妻市)下妻第二高等学校、(常総市)水海道第一高等学校、水海道第二高等学校、(守谷市)守谷高等学校、(筑西市)下館第二高等学校、(つくばみらい市)伊奈高等学校、(八千代町)八千代高等学校

書道パフォーマンス(水海道第二高等学校書道部)

茨城県高等学校総合文化祭等、多数のコンクールに出品、上位入賞し、2025年には5年連続で全国高等学校総合文化祭にも出場している。また、常総市主催の菫咲祭や水海道第二高等学校の文化祭である御城祭、道の駅常総一言主神社のイベント等で書道パフォーマンスを披露している。



● 2. 絵画コンクール表彰

応募作品総数:1,188作品

受賞(6部門):最優秀賞6作品、優秀賞17作品、佳作26作品、審査員特別賞4作品

【審査員】筑波大学芸術系教授 田島直樹氏 同助教 星美加氏 諏訪智美氏 湯澤美麻氏

講評 筑波大学芸術系教授 田島 直樹 氏

写真撮影



湯澤氏 田島氏 星氏 諏訪氏



● 3. 人文字メッセージムービー 上映

参加団体:(結城市)消防団、(下妻市)消防団、(常総市)水海道中学校、(守谷市)郷州小学校、(筑西市)関城西小学校、(つくばみらい市)小絹中学校、(八千代町)東中学校、西豊田小学校、川西小学校



● 閉 会

会場へのアクセス

- 電車をご利用の場合 関東鉄道常総線石下駅よりタクシーで約5分、徒歩で約10分
- お車をご利用の場合 首都圏中央連絡自動車道(圏央道)常総インターより約5分



開催中止時のお知らせ

天候等の影響による中止のお知らせは
下館河川事務所ホームページにて行います



「常総水害から10年」
特設ページ(下館河川事務所ホームページ)

常総水害から10年

～水害の記憶を未来へ～

防災イベント

10:00～15:00

参加費無料
申込不要

会場マップ

降雨体験車や自然災害体験車などの体験コーナーや、
パトカーなどの“はたらく車”も大集合！
防災に関する広報・展示ブースの他、
キッチンカーも楽しめます！

- ① 茨城県警：
身近な防災術や
関東・東北豪雨時の
活動状況パネル展示
★車両展示：
① パトカー1台

- ② 国土交通省
下館河川事務所：
工作やめりえ、
水害リスクを学べる
体験コーナーも！
★体験車両：
②③ 降雨体験車
自然災害体験車

- ③ 水戸地方気象台：
気象測器や
ペットボトルを使った
実験機器等を表示

- ④ 国土交通省
下館河川事務所：
キッズ防災服・
ヘルメット・帽子を着用
して写真撮影を行おう！

- ⑤ 常総市（秘書課）：
オリジナルヒーロー
大集合！
パネル展示や常総市
魅力ゲームを実施
※景品あり

- ⑥ 常総市（農業政策課）：
“田んぼダム”の魅力発見！
展示

- ⑦ 常総市（商工観光課）：
常総市の魅力発信！
記念うまい棒プレゼント

- ⑧ 結城市：
備蓄食料のサンプルや
関東・東北豪雨時の
市内被害状況のパネル展示

式典・シンポジウム
会場

車両展示・
体験エリア

展示ブースエリア

キッチンカー
エリア

休憩スペース

案内所

- ⑨ 下妻市：
避難所用備蓄品の
段ボールで
らくがきしちゃう部屋！

- ⑩ 東京電力
パワーグリッド株式会社：
防災グッズや
水害・防災パネル展示
★車両展示：
④ 電気自動車

- ⑪ 守谷市：
ガイドブック&オリジナル
グッズをプレゼント！

- ⑫ つくばみらい市：
・（防災課）防災や消防団について
のパンフレットを配布
・（秘書広報課）シティプロモーション
のパネル展示や動画を上映
・（観光協会）観光ガイドブックの
配布

- ⑬ 筑西市：
観光ガイドブックの配布や
備蓄食料のサンプル、
防災グッズを表示！

- ⑭ 八千代町：
消防や防災に関する
パネルを表示！

- ⑮ 常総地方
広域市町村圏
事務組合消防本部
消防展示ブース
★消防車両展示：
⑦ 常総搬送車（水害に
関する資器材を
積載する車両）

- ⑯ 茨城西南
広域消防本部
消防展示ブース
★消防車両展示：
⑤ 石下分署タンク車
⑥ 救助工作車
⑧ （体験乗車）下妻消防署
屈折はしご車

キッチンカー情報

キッチンカー8台が出店！

ベビーカステラ・さつまいもボール・ア
サイー・かき氷・たこやき・ラーメン・ま
ぜそば・りんご飴・カットリング・牛や豚
の串焼き・焼きそば・台湾焼き小籠包・
牛ハラミステーキ丼・トッポキなど



★スペシャルイベント！

防災航空隊 上空旋回

旋回時間 13:00頃

常総水害から10年防災イ
ベント会場付近上空の旋回と
サイレン吹鳴を実施

